

No. 2177

新緑の笹尾根 榎寄山～浅間峠

実施日 平成17年4月9日(土) 快晴
リーダー 馬場 清士
参加者 上野キヨ、飯島義江、佐藤金治、
一柳昭、岩井康子、小池述史、
福島正幸、涌井良明、木代久雄
計10名

コースタイム JR青梅線立川駅(7:23) 武蔵五日市駅(7:52~8:00 タクシー)
仲ノ平(8:45) 西原峠(10:05) 榎寄山(10:10~10:20)
笹吹峠(11:20) 丸山(11:35~12:10 昼食) 小桐峠(12:25) 土俵岳(12:50~13:00)
日原峠(13:10) 浅間峠(13:55~14:40 大休止) 上川乗バス停(15:25~15:59 バス)
武蔵五日市駅(16:25~16:47 普通)

費用 2,700円



天気は快晴、
絶好の登山日和である。
青梅線の立川駅は、登山客で混雑していた。
先発の奥多

摩駅行きはかなり込み合っていたが、私達の乗った武蔵五日市駅行きは、まばらであった。武蔵五日市駅で木代さんと合流、チャーターしておいた2台のタクシーに分乗し、梅やミツバツツジの咲く檜原街道を、仲ノ平で下車した。

南秋川を渡り、仲ノ平集落を抜けて登山道に入る。徐々



に急登になり、まもなく汗が噴出してきた。カラマツの林を抜け、西原峠を越えて丸山の山頂に着き昼食を摂った。山頂からは、やや春霞に掛かった富士山がその姿を



見せていた。

丸山からは、多少のアップダウンはあるものの、芽吹き始めた雑木林の中を、御前山や浅間尾根を眺めながら浅間峠に下りた。

浅間峠では、小池さん持参のホットコーヒーを頂きながら大休止をして、南秋川街道に出て、上川乗のバス停に下りた。

西原(さいはら) 笹吹(うずしき) 小桐(こゆずり)

日原(ひばら)

浅間(せんげん)の五つの峠を越える約14キロの山歩きであった。

